



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日
東

上場会社名 住友重機械工業株式会社

上場取引所

コード番号 6302

URL <https://www.shi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 下村 真司

問合せ先責任者 (役職名) IR広報部長

(氏名) 島村 佳孝 (TEL) 03-6737-2332

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	241,536	△5.2	11,182	△39.3	10,050	△46.4	6,495	△52.2
2024年12月期第1四半期	254,811	2.6	18,434	14.1	18,766	14.7	13,599	25.8

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 △9,394百万円(—%) 2024年12月期第1四半期 30,600百万円(86.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	54.04	—
2024年12月期第1四半期	111.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,252,691	629,127	49.8
2024年12月期	1,260,242	646,418	50.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 623,545百万円 2024年12月期 640,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	60.00	—	65.00	125.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	60.00	—	65.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,090,000	1.8	60,000	8.9	53,000	7.8	28,000	262.6	232.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社、除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	122,905,481株	2024年12月期	122,905,481株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	2,720,126株	2024年12月期	2,725,562株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	120,183,482株	2024年12月期 1 Q	122,373,007株

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役等への株式報酬制度のために設定した株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期における当社グループを取り巻く経営環境は、国内において設備投資や輸出が緩やかな回復に向かう一方、半導体市況の持ち直しには引き続き足踏みが見られました。海外においては、米国では通商政策による不透明感が増す中で、足元では引き続き景気が堅調に推移しました。欧州ではドイツを中心に景気の停滞が続き、中国でも内需拡大を目指した政策効果は限定的で景気の低迷が続きました。

このような経営環境のもと、当社グループは「中期経営計画2026」に基づき、製品・サービスによる社会課題解決を通じて持続的に企業価値を拡大することを目指し、強靱な事業体の構築に向け、収益力の改善、資本効率の向上、新事業探索の強化を遂行するとともに、SDGsへの貢献拡大及び環境負荷低減への取組み強化などの施策を推進してまいりました。

この結果、当社グループの受注高は2,602億円(前年同期比18%増)、売上高は2,415億円(前年同期比5%減)となりました。損益面につきましては、営業利益は112億円(前年同期比39%減)、経常利益は100億円(前年同期比46%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は65億円(前年同期比52%減)となりました。

各セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

なお、当連結会計年度より、セグメント運営の効率化とシナジー推進を目的として、セグメント間の事業の組替えを実施することとしました。具体的には、メカトロニクスセグメントのレーザ関連装置についてインダストリアル マシナリーセグメントへ、またインダストリアル マシナリーセグメントの極低温冷凍機についてメカトロニクスセグメントへの組替えを実施しました。このため、前年同四半期比の数値につきましては、組替え後の報告セグメントの区分に基づき作成した前第1四半期連結累計期間の数値との比較としております。

① メカトロニクス

減・変速機は米国、欧州、アジアのそれぞれで受注が増加し、半導体関連も一部で受注が増加しました。受注の増加に伴い、売上、営業利益も増加しました。

この結果、受注高は673億円(前年同期比16%増)、売上高は645億円(前年同期比4%増)、営業利益は48億円(前年同期比13%増)となりました。

② インダストリアル マシナリー

プラスチック加工機械事業は、中国での需要の増加により、受注、売上は増加しました。一方、欧州での採算の悪化により営業利益は減少しました。

その他の事業では、海外向け医療関連で受注が増加しました。一方、主に半導体関連において受注残が少なかったことから売上、営業利益は減少しました。

この結果、受注高は544億円(前年同期比6%増)、売上高は486億円(前年同期比10%減)、営業損失は4億円となりました。

③ ロジスティクス&コンストラクション

油圧ショベル事業は、主に北米で代理店の在庫調整が進んだことから受注が増加しました。一方、受注残が少なかったことから売上、営業利益は減少しました。

その他の事業では、建設用クレーン事業は海外での受注が増加した一方、売上、営業利益は前年同期並みとなりました。運搬機械事業は市況が堅調で受注、売上は増加しましたが、高採算案件の減少により営業利益は減少しました。

この結果、受注高は954億円(前年同期比13%増)、売上高は815億円(前年同期比14%減)、営業利益は33億円(前年同期比64%減)となりました。

④ エネルギー&ライフライン

エネルギープラント事業は、欧州でのサービス案件拡大により受注が増加しました。受注残が少なかったことから売上は減少しましたが、採算改善により営業利益は増加しました。

その他の事業は、水処理装置など全般に受注が増加し、受注残があったことから売上、営業利益も増加しまし

た。

この結果、受注高は414億円(前年同期比66%増)、売上高は449億円(前年同期比5%増)、営業利益は30億円(前年同期比239%増)となりました。

⑤ その他

受注高は17億円(前年同期比2%増)、売上高は19億円(前年同期比19%増)、営業利益は5億円(前年同期比6%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末(2025年3月31日)における総資産は、前連結会計年度末と比べて、現金及び預金が増加し、棚卸資産が減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことなどにより、前連結会計年度末比76億円減の1兆2,527億円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金が減少した一方、有利子負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末比97億円増の6,236億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が減少したことなどにより、前連結会計年度末比173億円減の6,291億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比1.1ポイント減の49.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ110億円増加し、1,186億円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、125億円の資金の増加となり、前年同期に比べて179億円の増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が減少しましたが、売掛債権及び契約資産の減少幅が拡大したこと及び仕入債務の減少幅が縮小したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、156億円の資金の減少となり、前年同期に比べて30億円支出の増加となりました。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出が増加したこと及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、166億円の資金の増加となり、前年同期に比べて132億円収入の減少となりました。これは、有利子負債の増加幅が縮小したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日の決算短信で公表した2025年12月期の連結業績予想につきましては、修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	111,132	121,972
受取手形、売掛金及び契約資産	307,423	280,266
棚卸資産	333,852	338,882
その他	34,350	37,210
貸倒引当金	△2,263	△2,187
流動資産合計	784,495	776,144
固定資産		
有形固定資産		
土地	112,062	111,398
その他(純額)	235,936	237,775
有形固定資産合計	347,998	349,173
無形固定資産		
のれん	8,020	9,489
その他	20,241	20,301
無形固定資産合計	28,261	29,790
投資その他の資産		
その他	100,431	98,538
貸倒引当金	△944	△954
投資その他の資産合計	99,487	97,585
固定資産合計	475,747	476,547
資産合計	1,260,242	1,252,691
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	153,158	148,493
短期借入金	84,806	88,015
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	4,649	3,879
コマーシャル・ペーパー	17,000	35,000
賞与引当金	7,963	15,016
保証工事引当金	11,451	11,563
その他の引当金	4,077	3,896
その他	112,788	98,795
流動負債合計	415,892	424,656
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	72,166	74,307
退職給付に係る負債	35,011	34,696
再評価に係る繰延税金負債	20,408	20,868
引当金	167	164
その他	30,181	28,874
固定負債合計	197,933	198,908
負債合計	613,824	623,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,872	30,872
資本剰余金	25,203	25,201
利益剰余金	428,776	427,696
自己株式	△11,207	△11,191
株主資本合計	473,644	472,578
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,953	6,863
繰延ヘッジ損益	△1,233	△659
土地再評価差額金	40,307	39,402
為替換算調整勘定	96,993	82,834
退職給付に係る調整累計額	23,017	22,527
その他の包括利益累計額合計	167,037	150,967
非支配株主持分	5,737	5,582
純資産合計	646,418	629,127
負債純資産合計	1,260,242	1,252,691

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	254,811	241,536
売上原価	190,239	181,284
売上総利益	64,572	60,253
販売費及び一般管理費	46,138	49,071
営業利益	18,434	11,182
営業外収益		
受取利息	365	492
受取配当金	39	71
為替差益	145	—
投資有価証券売却益	825	1,345
その他	825	1,338
営業外収益合計	2,200	3,246
営業外費用		
支払利息	838	856
為替差損	—	2,144
特許関係費用	377	333
その他	653	1,044
営業外費用合計	1,869	4,378
経常利益	18,766	10,050
特別損失		
減損損失	170	126
特別損失合計	170	126
税金等調整前四半期純利益	18,595	9,924
法人税等	4,642	3,351
四半期純利益	13,954	6,574
非支配株主に帰属する四半期純利益	354	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,599	6,495

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	13,954	6,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	907	△1,090
繰延ヘッジ損益	△888	575
土地再評価差額金	—	△596
為替換算調整勘定	17,106	△14,367
退職給付に係る調整額	△485	△488
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△1
その他の包括利益合計	16,646	△15,968
四半期包括利益	30,600	△9,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,912	△9,266
非支配株主に係る四半期包括利益	688	△127

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,595	9,924
減価償却費	9,179	9,177
減損損失	170	126
投資有価証券売却益	△825	△1,345
受取利息及び受取配当金	△404	△563
支払利息	838	856
引当金の増減額 (△は減少)	5,969	7,132
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	10,461	21,809
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△16,889	△11,093
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,722	△1,193
その他	△8,945	△16,514
小計	6,428	18,316
利息及び配当金の受取額	413	482
利息の支払額	△967	△693
法人税等の支払額	△11,359	△5,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,485	12,452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,314	△14,783
有形及び無形固定資産の売却による収入	20	1,081
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△3,047
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	1,086	1,724
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△104	36
貸付けによる支出	△1,657	△2,733
貸付金の回収による収入	437	2,253
その他	△64	△97
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,599	△15,569
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,600	5,361
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	30,000	18,000
長期借入れによる収入	1,486	3,373
長期借入金の返済による支出	△6,745	△1,647
配当金の支払額	△7,174	△7,630
非支配株主への配当金の支払額	△2	△1
自己株式の取得による支出	△1,571	△1
その他	△780	△823
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,814	16,631
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,073	△2,335
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,804	11,179
現金及び現金同等物の期首残高	100,235	107,542
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△135
現金及び現金同等物の四半期末残高	114,039	118,586

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による当第1四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更が過去の期間に与える影響が軽微であるため、遡及適用及び当連結会計年度の期首の利益剰余金等の修正は行っておりません。また、この変更が当第1四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社及び各連結子会社別に、取り扱う製品・サービスにつきまして国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、本社及び各連結子会社の製品・サービス別のセグメントから構成されており、「メカトロニクス」、「インダストリアル マシナリー」、「ロジスティックス&コンストラクション」、「エネルギー&ライフライン」の4つを報告セグメントとしております。

事業区分	主要製品
メカトロニクス	減・変速機、モータ、インバータ、極低温冷凍機、精密位置決め装置、制御システム装置
インダストリアル マシナリー	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、精密鍛造品、半導体製造装置、レーザ加工システム、加速器、医療機械器具、鍛造プレス、工作機械、空調設備、防衛装備品
ロジスティックス& コンストラクション	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム
エネルギー& ライフライン	自家発電設備、ボイラ、大気汚染防止装置、水処理装置、タービン、ポンプ、反応容器、攪拌槽、食品製造機械、船舶

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、セグメント運営の効率化とシナジー推進を目的として、セグメント間の事業の組替えを実施することとしました。具体的には、メカトロニクスセグメントのレーザ関連装置についてインダストリアルマシナリーセグメントへ、またインダストリアルマシナリーセグメントの極低温冷凍機についてメカトロニクスセグメントへの組替えを実施しました。このため、「3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」の前第1四半期連結累計期間の数値につきましては、組替え後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メカトロ ニクス	インダストリアル マシナリー	ロジスティックス & コンストラクション	エネルギー & ライフライン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	62,070	53,789	94,464	42,865	253,187	1,623	254,811	—	254,811
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	881	355	42	134	1,412	850	2,262	△2,262	—
計	62,951	54,144	94,506	42,999	254,599	2,474	257,073	△2,262	254,811
セグメント利益	4,205	3,602	9,236	875	17,918	503	18,421	13	18,434

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ソフトウェア関連事業、及びその他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額13百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メカトロ ニクス	インダストリアル マシナリー	ロジスティックス & コンストラクション	エネルギー & ライフライン	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	64,529	48,643	81,541	44,899	239,611	1,925	241,536	—	241,536
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	596	296	84	634	1,610	802	2,412	△2,412	—
計	65,125	48,939	81,624	45,533	241,221	2,727	243,948	△2,412	241,536
セグメント利益又は 損失(△)	4,762	△432	3,344	2,964	10,637	546	11,184	△1	11,182

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ソフトウェア関連事業、及びその他の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・受注残高)

「1. 経営成績等の概況 (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況」に記載のとおり、当連結会計年度よりセグメント間の事業の組替えを実施しております。このため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度の数値につきましては、組替え後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

① 受注高

(単位：百万円)

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (2024/1～2024/3)	当第1四半期連結累計期間 (2025/1～2025/3)	増 減	
	金 額	金 額	金 額	比(%)
メカトロニクス	58,284	67,325	9,041	15.5
インダストリアル マシナリー	51,482	54,417	2,935	5.7
ロジスティックス& コンストラクション	84,730	95,432	10,702	12.6
エネルギー& ライフライン	24,962	41,396	16,434	65.8
その他	1,644	1,679	35	2.1
合 計	221,102	260,250	39,148	17.7

② 売上高

(単位：百万円)

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (2024/1～2024/3)	当第1四半期連結累計期間 (2025/1～2025/3)	増 減	
	金 額	金 額	金 額	比(%)
メカトロニクス	62,070	64,529	2,459	4.0
インダストリアル マシナリー	53,789	48,643	△5,146	△9.6
ロジスティックス& コンストラクション	94,464	81,541	△12,923	△13.7
エネルギー& ライフライン	42,865	44,899	2,035	4.7
その他	1,623	1,925	302	18.6
合 計	254,811	241,536	△13,274	△5.2

③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメント	前連結会計年度 (2024.12.31)	当第1四半期連結会計期間 (2025.3.31)	増 減	
	金 額	金 額	金 額	比(%)
メカトロニクス	90,195	92,991	2,796	3.1
インダストリアル マシナリー	145,458	151,232	5,774	4.0
ロジスティックス& コンストラクション	204,661	218,553	13,892	6.8
エネルギー& ライフライン	187,971	184,468	△3,503	△1.9
その他	1,926	1,680	△246	△12.8
合 計	630,211	648,924	18,713	3.0